

# 10

2015  
No.131



平成27年度「しまね健康超寿者」を受賞した加藤<sup>かとう</sup>ハリノさん（14ページに記事掲載）

特集

2 雲南市の国際交流

6 新庁舎施設のご案内

10 雲南市中心市街地活性化 ほか

12 うなん日和

16 雲南病院だより

20 わが家のHOPE ほか

23 市役所からのお知らせ ほか

36 10月のイベント情報 ほか



ロックフェス  
ダム Rock Fes. 2015 ～さくらおろち湖～の様子  
(9月5日開催)

雲南市では民間団体等により様々な国際交流事業が行われています。市で実施している国際交流事業、民間団体で取り組まれている活動について紹介します！

## 雲南市国際文化交流協会の取り組みを紹介します

### 雲南市国際文化交流協会って??

雲南市国際文化交流協会は、『大東国際文化交流協会』、『木次町国際交流協会』、『吉田国際文化交流の会』、『雲南地区日韓親善協会』、『雲南日本語広場さくらSAKURA』、『UNNAN多文化まちづくりカフェ』の6団体からなる複合組織です。平成18年に発足し、来年10周年を迎えられ、雲南市の国際交流をリードする中心的存在として活動されています。

### 主な活動

#### ● 早稲田大学留学生ホームステイ事業



毎年恒例の日本料理作り。うしお料理クラブの皆さんと一緒に日本料理を作ります。  
須我神社参拝も毎年の恒例です。

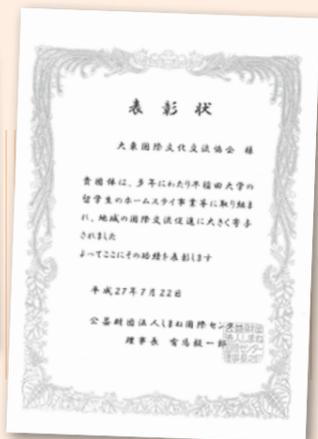
早稲田大学留学生ホームステイ事業は、大東町で昭和61年から始まり30年間続いている事業です。  
毎年2月初旬～3月初旬までの1ヵ月間、早稲田大学の留学生がホームステイをしながら学校訪問、文化体験などの活動を行います。



今年7月には、長年この事業に取り組まれた功績に対し、しまね国際センターから国際化功労者表彰を受けられました。



表彰を受ける大東国際文化交流協会の  
小島繁樹会長(左)



表彰状

留学生とホストファミリーとの交流はホームステイが終わってからも続きます。  
今年の留学生のキャロライン・ウィンゼンリードさんが帰国前に雲南市を訪れ、1週間滞在。ホストファミリーと一緒に大東七夕祭りを楽しみました！



キャロラインさん

## 雲南市の事業について紹介します

### 雲南市の国際交流事業って??

市で実施している国際交流事業で代表的なものは、次の2事業です。

- ① 青少年海外派遣等交流事業
- ② 国際交流員による交流事業

### 青少年海外派遣等交流事業って??

アメリカ合衆国インディアナ州リッチモンド市と韓国慶尚北道清道郡と中高生による交流事業を隔年で実施しています。

#### リッチモンドサマースクール

リッチモンド市との青少年交流事業は、合併前の平成11年度から旧大東町で始まり、合併後も続いています。昨年度のリッチモンドサマースクールの際には、リッチモンド市と姉妹都市提携を結びました。



リッチモンドサマースクールでは、10日間ホームステイを行いながら、学校訪問や異文化体験を行います。

#### 清道郡青少年相互交流事業

清道郡との青少年交流事業は、平成23年度から始まり、今年度、3回目を実施する予定でしたが、韓国でMERS(中東呼吸器症候群)の感染が拡大したことにより、残念ながら中止しました。



清道郡青少年相互交流事業は、清道郡の学生と雲南市の学生が相互に訪問して交流活動を行います。

平成28年度は、リッチモンドサマースクールを実施する予定です。  
雲南市内の中学生・高校生の皆さん ぜひ申し込みください！

### 国際交流員はどんなことをしているの??

雲南市には2人の国際交流員がいます。

市報うんなんの『国際交流員の迷言コーナー』や雲南夢ネットの『おどろき もものき さんしょのき』でもおなじみ、李在鎮とダニエル・ブロドリックです。



毎月、文化講座も開催しています。アメリカと韓国の文化を勉強することができますよ。(※今年度の受講申し込みは締め切りました)  
料理教室も開催しています。開催するときには、市報でお知らせしますので、ぜひ参加してくださいね！

私たちの主な仕事は学校訪問です。小学校・中学校を訪問し、それぞれの国の文化を伝えていきます。幼稚園、保育園へ行くこともありますよ。子どもたちと触れ合うのはとても楽しいです。楽しいイベントも開催します。皆さんぜひ参加してください！



☆出前講座の申込みも随時受け付けています☆

- ① 『諸外国についてもっと知ろう!』…アメリカ、韓国の文化を紹介します。
- ② 『美味しい異国の料理を作ろう!』…アメリカ、韓国の料理の実習や食文化について紹介します。

## 必要な支援は??

外国人の方の孤立を防ぐためには、日本人との文化交流の機会、外国人住民同士の交流の機会を設けることが必要です。

また、外国にルーツのある子どもの日本語学習支援は、小学校就学前のできるだけ早い段階から行う必要があります。



## 雲南市内では、様々な取り組みが行われています

### 『雲南日本語広場さくらSAKURA』の活動

外国人の方を対象とした日本語教室を毎週水曜日、下熊谷交流センター(木次町)で開催されています。

### 会員募集中!!

雲南日本語広場さくらSAKURA(代表:高木裕子<sup>たかきゆうこ</sup>)では、一緒に活動していただける方を募集しています。詳しくは、雲南日本語広場さくらSAKURAのホームページをご覧ください。  
<http://www2.gol.com/users/takaki-family/sakura.html>  
 [E-mail] n-tyuko@gol.com

### 『UNNAN多文化まちづくりカフェ』の活動

インターナショナル子育てサークルや異文化交流会のほか、外国人サポート活動を行ってられます。また、島根県から外国人地域サポーター<sup>\*2</sup>の委嘱を受け活動されています。

<sup>\*2</sup> 外国人住民と行政等をつなぐ地域の橋渡し役

### ◎ボランティアスタッフ募集中◎



## 島根県外国人地域サポーターからのお知らせ

外国人住民からの質問、相談、要望などを聞かれた場合は、連絡してください。また、外国人住民に地域の情報を伝えたい、交流の機会を持ちたい等についての相談も受け付けていますので、お気軽に相談ください。

**サポーター:** UNNAN多文化まちづくりカフェ(代表:芝由紀子<sup>しばゆきこ</sup>)  
 [電話] 090-8061-1454

**行政担当窓口:** 雲南市役所政策企画部地域振興課  
 [電話] 0854-40-1013 [FAX] 0854-40-1019  
 [E-mail] kokusaikouryu@city.unnan.shimane.jp

## ホストファミリーを募集しています

来年も2月に早稲田大学の留学生がやってきます。ホームステイは日本を訪れた外国人にとって、日本の文化を理解する最高の機会であり、また日本人にとっても、日本にいながら異文化に触れる貴重な体験となります。留学生を家に招いて、家族ぐるみで交流してみませんか?

### 【問い合わせ・申し込み先】

大東国際文化交流協会(事務局:大東総合センター自治振興課) ☎0854-43-8168  
 雲南市国際文化交流協会(事務局:政策企画部地域振興課) ☎0854-40-1013

### ● さくら英語スピーチコンテスト



雲南市内の小中学生を対象にした英語によるスピーチコンテストです。自分のふるさとを英語で紹介することをテーマに、毎年開催されています。年々、出場者も増え、子どもたちのスピーチもレベルアップしています!

### 今年も開催されます!

### 第7回さくら英語スピーチコンテスト

日時: 10月18日(日) 14:00~  
 会場: 木次経済文化会館チェリヴァホール3階大会議室

<sup>\*</sup>どなたでもご覧になれます。子どもたちの練習の成果をぜひ会場でご覧ください!

## 多文化共生の取組について紹介します

### 多文化共生って??

『多文化共生』とは、国籍や言語、文化の違いをお互いに尊重し合い、対等な関係を築きながら、地域社会において共に生きていくことです。

雲南市では、現在、約200人の外国人の方が暮らしてられます。言葉や文化、生活習慣の違いから、日常生活に支障をきたすこともあり、外国人の方に対する支援が必要となってきています。

### どんな問題が起きているの??

外国人の方の中には、日本語や日本文化・習慣に対する理解が不足しているために、周囲とのコミュニケーションが取れず、孤立してしまう方がいらっしゃいます。また、私たち日本人の外国語や外国の文化に対する理解不足が孤立を招いているとも言えます。

さらに、言葉や文化の違いにより、公共サービス、災害の際の避難行動など、生活する上での大切な情報が外国人の方に伝わらないこともあり、問題を抱えて

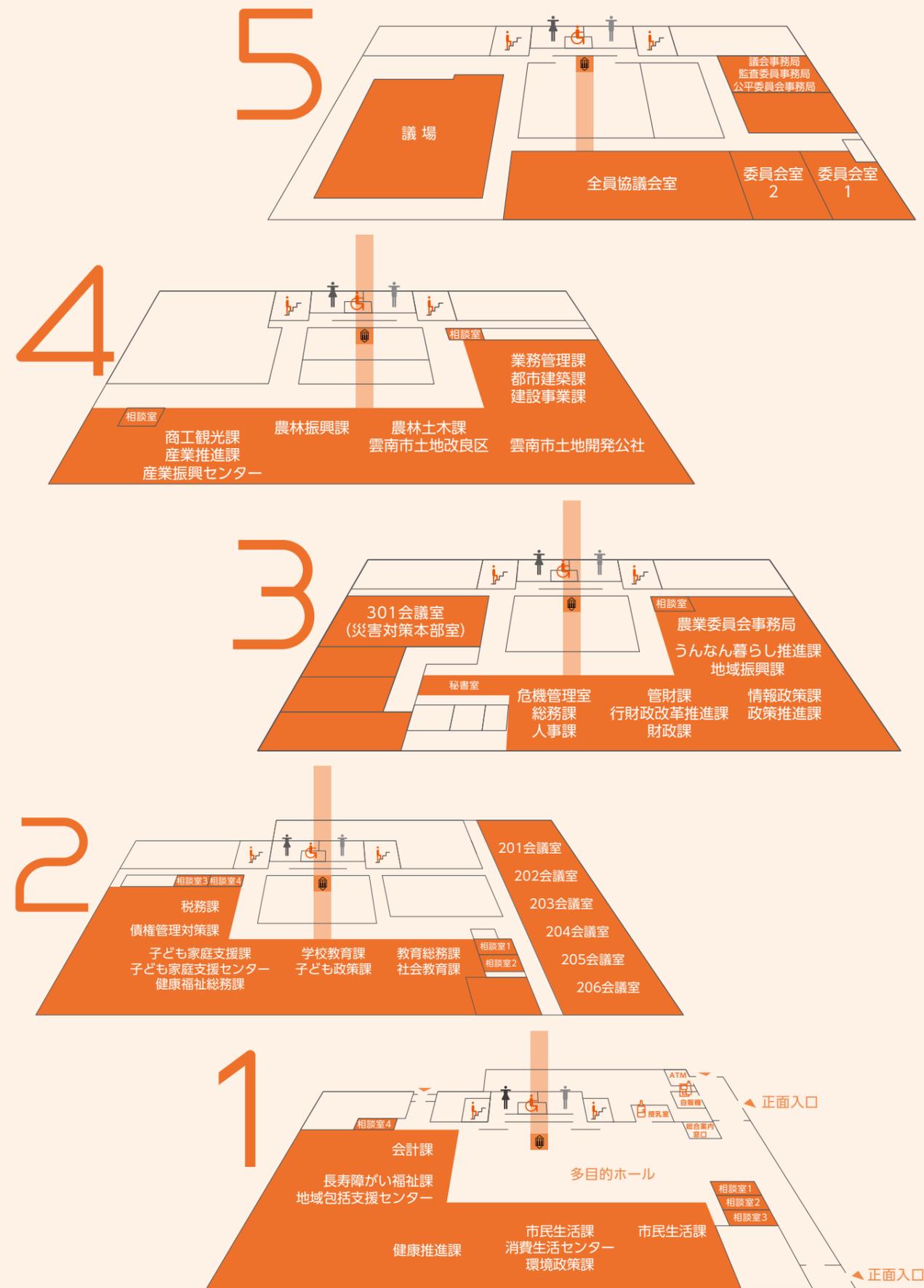
いてもどこにも相談できないといったことが起きています。

また、外国にルーツのある子ども<sup>\*1</sup>は、多言語に親しんでいる一方、日本語学習のサポートが必要な場合があり、支援が遅れると総合的な学力に影響することもあります。

<sup>\*1</sup> 両親あるいは両親のどちらかが外国籍または外国出身者の子ども



各フロアのご案内



# 新庁舎での業務を 10月13日(火)から開始します

新庁舎の完成に伴い、現在木次町木次にある本庁舎と木次町新市にある分庁舎のすべての部署を新庁舎へ移転します。

10月9日(金)までは、現在の庁舎において通常通り業務を行い、9日の業務終了後より移転作業に移り、10月13日(火)からは新庁舎で業務を開始します。

今回は、新庁舎内の配置や各部署の電話番号などを紹介します。

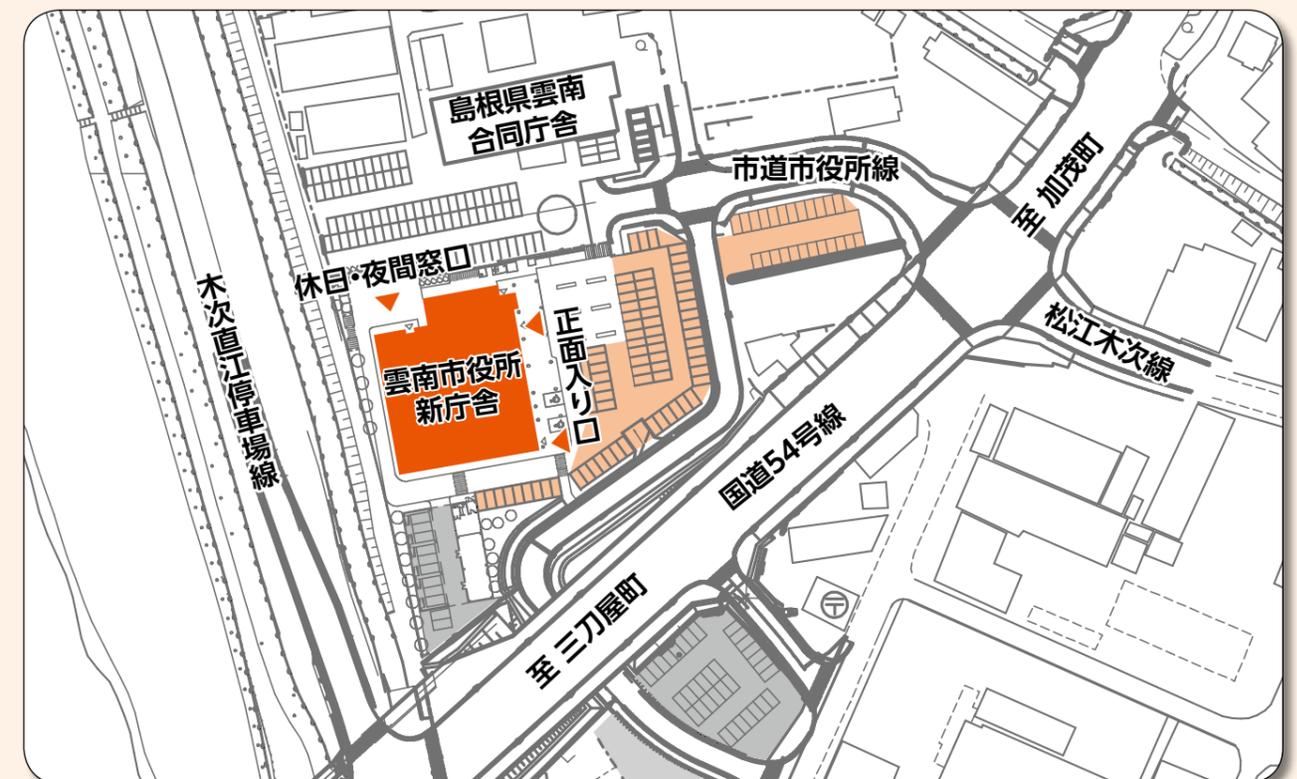
## 新庁舎施設のご案内

### 新庁舎住所

〒699-1392

島根県雲南市木次町里方521番地1

### 駐車場および休日・夜間窓口などのご案内



※駐車場が満車の場合は、島根県雲南合同庁舎の駐車場も利用いただけます。

		電話番号
<b>4 階</b>		
業務管理課		40-1061
都市建築課		40-1064 / 40-1065
建設事業課		40-1062 / 40-1063
雲南市土地開発公社		42-2241
農林土木課		40-1053
雲南市土地改良区		40-1053
農林振興課		40-1051
商工観光課		40-1054
産業推進課		40-1052
産業振興センター		40-1052
<b>5 階</b>		
議会事務局		40-1004
監査委員事務局		40-1005
公平委員会事務局		40-1005

### 市民使用可能スペースのご案内

新庁舎には、市民の皆さんも使用いただける多目的ホールと2階会議室を備えております。  
※使用可能時間および申し込み方法等については、追ってお知らせします。

### 税務関係証明書発行窓口のご案内

新庁舎では、税務関係の証明を全て2階税務課で行います。

### 庁舎移転作業時の休日・夜間窓口のご案内

庁舎の移転作業につきましては、10月9日（金）の閉庁後から12日（月・祝）にかけて行います。庁舎移転作業時の休日・夜間窓口については、現在の庁舎において従来どおり受付を行います。

移転作業中は、市民の皆さんにご迷惑をおかけしますがご協力いただきますようよろしくお願いいたします。



### 電話番号のご案内 (10月13日時点)

※庁舎移転に伴う電話番号の変更はありません。

(市外局番はいずれも0854です)

		電話番号
代表電話番号		40-1000
<b>1 階</b>		
市民生活課		40-1031
消費生活センター		40-1123
環境政策課		40-1033
健康推進課		40-1045
長寿障がい福祉課		40-1042
地域包括支援センター		40-1043
高齢者虐待通報		40-1066
会計課		40-1091
<b>2 階</b>		
教育総務課		40-1071
学校教育課		40-1072
社会教育課		40-1073
子ども政策課		40-1044
子ども家庭支援課		40-1067
子ども家庭支援センター		40-1067
子ども虐待通報		40-1046
健康福祉総務課		40-1041
債権管理対策課		40-1035
税務課		40-1034
<b>3 階</b>		
農業委員会事務局		40-1092
うんなん暮らし推進課		40-1014
地域振興課		40-1012 / 40-1013
政策推進課		40-1011
情報政策課		40-1015
管財課		40-1025
財政課		40-1023
行財政改革推進課		40-1024
人事課		40-1021
総務課		40-1001 / 40-1021
危機管理室		40-1027
秘書室		40-1021

野球



第32回西日本学童軟式野球大会 大東野球スポーツ少年団



第22回西日本学童軟式野球大会 雲南ブレイブス

相撲



第45回全国中学校相撲選手権大会 掛合中学校 相撲部(団体)

大野拓日さん、古藤 丈さん  
土谷龍世さん、中村凌也さん、永瀬一宇さん

レスリング



第32回全国少年少女レスリング選手権大会加茂B&Gレスリングクラブ

左から黒田佳史夫さん、黒田亜武瑠さん、錦織楓真さん、  
小野こなみさん、小野正之助さん、鳥目裕太さん

卓球



全日本卓球選手権大会 第33回ホープス卓球大会  
いちばうきょう 市場右京さん(三刀屋町)

少林寺拳法



平成27年度全国高等学校 総合体育大会少林寺拳法競技  
かどわかきん 門脇有紀菜さん(大東町)

島根県代表として全国大会。西日本大会に出場した雲南市内のスポーツ選手の皆さん

柔道



第46回全国中学校柔道大会  
ふじはらめ 藤原夢瑠さん (本次中学校)  
しろくむつう 白菊湧太さん (掛合中学校)

空手



第15回全日本少年少女 空手道選手権大会  
えんどうちか 遠藤千加さん(大東町)

バドミントン



平成27年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技 兼 第66回 全国高等学校バドミントン選手権大会  
ののむら 野々村 鴻さん(大東町)

ソフトボール



第29回全日本小学生男子ソフトボール大会 寺領スポーツ少年団



平成27年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技 兼 第67回全日本高等学校女子ソフトボール選手権大会 三刀屋高校女子ソフトボール部



第30回全日本壮年ソフトボール大会 木次ミステリーズ



第12回全日本一般男子ソフトボール大会 雲南市役所ソフトボール部

シリーズ「雲南市中心市街地活性化」①

にぎわいあふれる中心市街地をめざして!

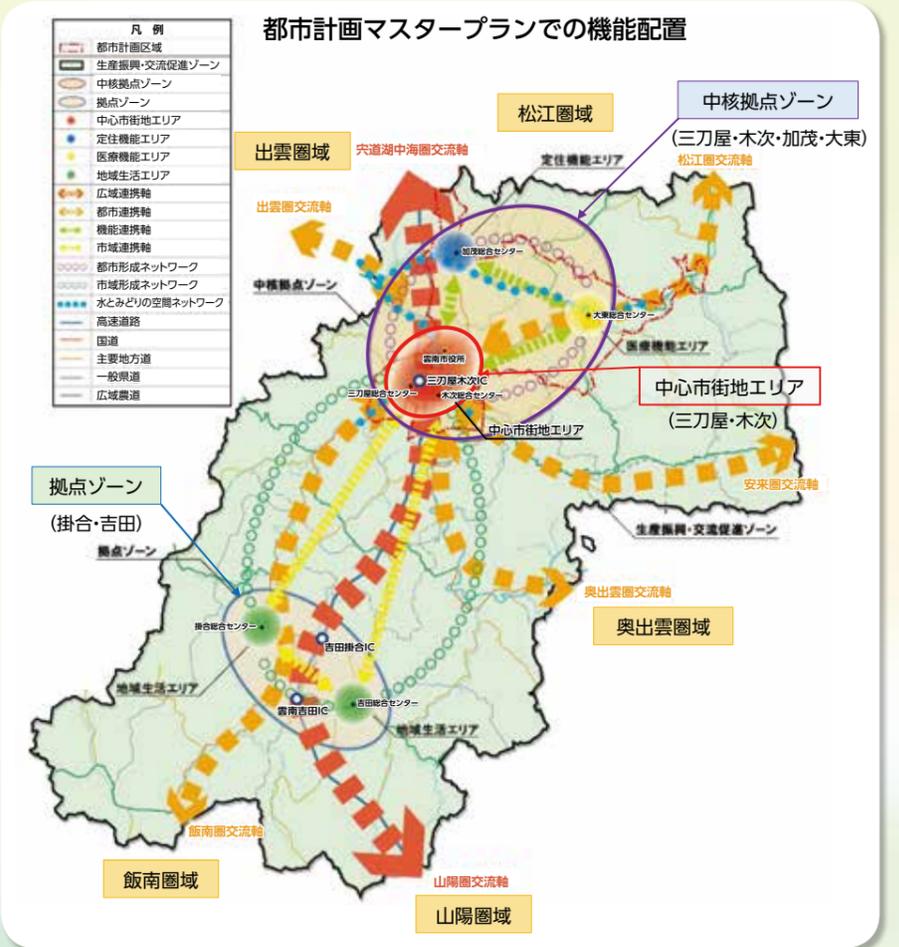
平成26年2月に策定した「雲南市都市計画マスタープラン」をもとに、「雲南市中心市街地活性化基本計画」の策定に着手しています。この計画をもとに、中心市街地の商業の活性化や都市基盤の整備を図り、「にぎわい」と「暮らしやすさ」の創造と「市の顔づくり」を進めます。

中心市街地活性化に向けた取り組みについて、シリーズで紹介します。

雲南市の中心市街地は

雲南市都市計画マスタープランでは、広域圏、周辺都市、市内各エリアとの連携軸の結節点であるとともに、土地利用需要が高く、都市施設整備の推進が著しいことから、木次町里方地区から三刀屋町三刀屋地区にわたる国道54号沿線や三刀屋木次インターチェンジ周辺を雲南市の中心市街地エリアと位置付けています。

中心市街地エリアには、市の中枢となるべく主要都市機能や商業・業務機能などの集積誘導を促進し、にぎわいと魅力あふれる中心市街地の形成をめざすために、中心市街地活性化事業を導入し、ソフト・ハード両面の整備を推進します。



中心市街地活性化基本計画とは

人口の減少や超高齢化社会に備え、高齢者を含む多くの人が住みやすい生活拠点をめざし、5つの視点を含む実現性の高い事業を盛り込んだ基本計画を策定し、内閣総理大臣の認定を受けます。

認定を受けた後は、5カ年の期間で、国の支援措置を重点的に受けながら、基本計画に掲げた中心市街地の活性化に資する事業を実施します。雲南市では、来年3月までの内閣総理大臣の認定をめざしています。

- 〔5つの視点〕 (1)市街地の整備改善 (2)都市福祉施設の整備 (3)街なか居住の推進  
(4)商業等の活性化 (5)公共交通機関の利便性の増進等

～次号では、中心市街地活性化基本計画の具体的な内容をお伝えします～

ご意見、ご質問などは、都市建築課 (☎ 0854-40-1064) までお寄せください。

8/23



## 島根スサノオマジック選手から バスケットボール指導!

「親子バスケットボール教室」がNPO法人 Yu-Gaku 加茂スポーツクラブ（理事長 深田徳夫さん）の主催により、大東町久野地区において開催されました。

教室には、日本プロバスケットボールリーグで活躍する島根スサノオマジックから<sup>ひきの やすひさ</sup> 曳野康久選手や<sup>やまもと</sup> 山本エドワード選手、<sup>すえまつはやと</sup> 末松勇人ゼネラルマネージャー、<sup>おりた ちひろ</sup> 折田知優トレーナーを招き、市内から小学生親子約50人が参加しました。

この教室の開催は3年目で、今回はスポーツと地域の好循環を目的に久野地区振興会の協力によって行われました。同地区では小学校が閉校になっており、地域にトップアスリートを招き、地域資源を活かしたイベントを開催することで、広域的に人が集まり、地域の魅力を発信する機会にもなりました。

参加者は、かみくの桃源郷の清流の館で地域食材たっぷりの弁当を食べながら選手の話の聞き、旧久野小学校体育館でバスケットボールの指導を受け、プロ選手たちと身近に交流し、親子で楽しいひとときを過ごしました。



曳野選手から指導を受ける参加者



参加者全員での集合写真

8/26



## 長年にわたり美化活動にご尽力いただいています

本次町内の中央線の会（代表世話人 <sup>やまもと きよはる</sup> 山本清治さん）、<sup>さん し かい</sup> 参志会（会長 <sup>わたなべ のりゆき</sup> 渡部徳幸さん）、<sup>しやうり</sup> 正理自治会（自治会長 <sup>こ ぼしとしはる</sup> 小林利春さん）の3団体が長年にわたる道路や河川のゴミ拾い、草刈りおよび植栽管理などの美化活動の功績が認められ、島根県主催の『みんなで守り育てるしまねの道と川の愛護活動』の県知事表彰を受賞されました。

### 受賞内容は下記のとおりです

#### 道路・公園部門

##### 中央線の会（本次町下熊谷）

市道下熊谷中央線において、サルビア、パンジーなどの<sup>かき</sup> 花卉を栽培したプランターの設置や清掃活動の実施により、道路および地域の環境美化に貢献されました。



知事から表彰を受ける中央線の会  
山本代表

#### 河川・砂防部門

##### 参志会（本次町西日登）

斐伊川河川敷の草刈りや清掃活動の実施により、河川および地域の景観保全や環境美化に貢献されました。

##### 正理自治会（本次町上熊谷）

「桜とあじさいの郷正理」をキャッチフレーズに、斐伊川河川敷の草刈り、桜の保育管理およびあじさいの植栽により、地域の環境保全とまちづくりに貢献されました。



左から参志会 <sup>もつり しん し</sup> 毛利俊司副会長、<sup>わたなべ</sup> 渡部会長、<sup>みづぐち</sup> 溝口知事、正理自治会 <sup>こぼし</sup> 小林自治会長



## うんなん日和



8/4



## 男女共同参画ってなあに？ ～加茂町人権セミナー～

第1回加茂町人権セミナーが雲南市人権・同和教育推進協議会加茂支部の主催で加茂健康福祉センターかもてらすにおいて行われました。

社会心理学講師でカウンセラー<sup>いちばけいこ</sup> 市場恵子さん（岡山市）が、「男女共同参画ってなあに？～“女らしく”“男らしく”より“自分らしく”～」と題し講演されました。日常に残るジェンダー、世界の男女平等指数などを分かりやすく説明され、本当に幸せな人生を送るためには、人と比べて落ち込んだり威張ったりすることなく、ありのままの自分で良いという自己肯定感をもつことが必要であると話されました。当日参加された約70人の皆さんからは「なにげない言動の中にも男女差別となっているものがあることに改めて気づかされた」「相手に対し、自分らしく素直に気持ちを伝えていきたい」などの感想が寄せられました。



市場さんによる弾き語りの様子



人権セミナーの様子

8/16

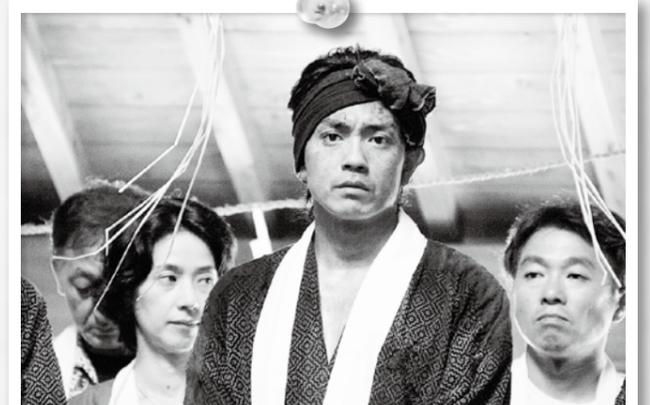


## 映画『たたら侍』安全祈願祭

雲南市内において、映画『たたら侍』の本格撮影に向けた安全祈願祭が行われました。祈願祭には、<sup>にしじよりよしなり</sup> 錦織良成監督や主演の<sup>エグザイル</sup> 青柳翔さん（劇団 EXILE）ら関係者が出席し、撮影の安全祈願を行いました。映画『たたら侍』は、奥出雲地方に伝わる古代製鉄法「たたら吹き」技術を持つ職人の長男を主人公に繰り広げられる時代劇です。

今後、雲南市内をはじめとする島根県内外で撮影が行われ、平成28年完成予定です。

雲南市は、映画『たたら侍』支援自治体連絡会に参画し、映画を通じた地域振興のため、広域連携による情報発信に取り組んでいます。



主演の青柳翔さん



## スポーツ少年団創設50周年！

スポーツ少年団創設50周年記念式典が三刀屋文化体育館アスパルにおいて行われました。式典では、日ごろの優れた活動の功績が認められ、雲南市から下記の団体・個人が顕彰されました。

### 日本スポーツ少年団顕彰

#### ○市区町村スポーツ少年団

雲南市スポーツ少年団（本部長 亀山幹生さん）

#### ○登録指導者

野々村一巳さん（大東西野球スポーツ少年団）

式典後には、東洋大学法学部准教授 土江寛裕さん（出雲市出身、アテネオリンピック4×100mリレー4位入賞）に「スポーツから学んだこと～夢をあきらめない～」と題し、基調講演をしていただきました。

また、人間性豊かな青少年を育成するため行われた島根県スポーツ少年団創設50周年記念事業における作品募集で受賞された下記の団員へ表彰状と記念品が贈られました。

#### 最優秀賞



小野正之助さん（加茂B & Gレスリングクラブ）

スポーツ少年団

作品名「誰にも俺を止められない。アンストッパボー！」

#### 本部長賞



永井宏樹さん（大東ジュニアフットボールクラブ）

スポーツ少年団

作品名「あく手」



顕彰を受ける亀山本部長



基調講演していただいた土江さん



最優秀賞を受賞した小野さん



本部長賞を受賞した永井さん



## 雲南市種牛共進会が盛大に開催されました！

種牛共進会が市内から16頭の愛牛を出品いただき、大東畜産検査場で開催されました。審査の結果、次の6頭が特選賞に決まりました。

特選賞首席	渡部 晴夫さん(吉田町)	しげはな号
特選賞二席	荒木 和行さん(大東町)	しらか号
特選賞三席	中西 康一さん(大東町)	ながふくわか号
特選賞四席	錦織 邦男さん(吉田町)	よしひさ2号
特選賞五席	山根 茂さん(木次町)	ふく号
特選賞六席	角折 羊子さん(三刀屋町)	ながさき1の1号

特選賞の6頭は、10月10日（土）に松江市宍道町の島根中央家畜市場で開催される島根県種畜共進会へ出品されます。



前列左より渡部さん、荒木さん、中西さん、錦織さん、山根さん、角折さん、後列左よりJAしまね内田雲南地区本部長、藤井副市長、渡部和牛改良組合長



特選賞首席を受賞した「しげはな号」と渡部さん



## 102歳毎日元気です！

掛合町の加藤ハリノさん（102歳）が「しまね健康超寿者表彰」を受賞され、溝口善兵衛島根県知事が加藤さん宅を訪問し、表彰状と記念品を贈られました。

この表彰は、県内の100歳以上の方で、心身共に健康で、社会との関わりを持ちながら元気に生活されている方を「しまね健康超寿者」として称えるものです。

加藤さんは、身の回りのことは自分でされ、毎日、新聞を読んだり、趣味の手芸に親しんでおられます。溝口県知事に手芸作品のほか、ご自身の人生を謳った自作の歌詞を披露されました。



溝口知事に手芸作品を手渡す加藤さん



ハリノさんを囲むご家族と溝口知事

## 市長コラム

### 「小規模多機能自治」の一層の推進を

この度、平成27年度過疎地域自立活性化優良事例表彰において、雲南市の地域自主組織による「課題解決型の住民自治（小規模多機能自治）」の取り組みが、総務大臣表彰を受賞することになりました。この表彰は、創意工夫をもって過疎地域の活性化に取り組み、優れた成果を上げ、過疎対策の先進的・モデル的事例としてふさわしい団体を表彰するものであり、全国に先駆けて実践してきた「地域自主組織による小規模多機能自治」の取り組みが高く評価されたものであります。

雲南市では、この小規模多機能自治を、地方創生を実現するための総合戦略の重要な柱と位置付けており、一層推進していく考えです。

市内各地の地域自主組織で様々な活動を実践されてこられた皆様に対し心から敬意を表し、お慶び申し上げますと共に、この機会を有効に活用して全国各地の自治体と共に小規模多機能自治の推進に邁進する所存です。

なお、表彰式は10月8日（木）、9日（金）に高松市で開催される全国過疎問題シンポジウムで行われる予定です。



太田国土交通大臣に雲南市の取り組みを説明する速水市長

# 雲南病院だより

## 第5回 雲南市立病院祭を開催しました

9月5日(土)、病院祭を開催しました。5回目の今祭は、「このまちでも生きていこう〜あたたかい手と目でまもる〜」をテーマに、院内外のスタッフによる手作りの催し物を行い、総勢400人以上の方に来場いただきました。

オープニングセレモニーでは、院内保育所「ほたるキッズ」の子どもたちが登場し、元気な遊戯を披露して会場を盛り上げられました。

続く、基調講演では、津和野共存病院副院長 飯島 一さんに「認知症と上手につきあうために〜地域包括ケアと看取りの文化〜」と題した講演をしていただきました。認知症とはどのような病気どのような症状が現れるのか?ということから、認知症の原因や主な疾患など、大変わかりやすく講演いただきました。

午後の部では、メイン会場で楽しいイベントを開催しました。熱響UNNAN(雲南あちこちコンサート)との共催で島根大学声専コンサートを開催しました。その他にも、PL島根MBAバトントワリングショーなど、子どもも大人も大いに楽しみました。



▲院内保育所「ほたるキッズ」の子どもたちによるオープニングセレモニーの様子



▲病院ボランティアと病院職員による恒例の安来節ショーの様子



▲津和野共存病院 飯島副院長による基調講演の様子



▲PL島根MBAバトントワリングショーの様子

病院祭の最後は病院ボランティアと病院職員による恒例の安来節ショーを行いました。今回も看護師や事務職員チームによる銭太鼓、医師チームによるどじょうすくい踊りで、会場は大いに沸きました。催し物会場では、職員が自分たちの仕事を生かした企画を行いました。医師による縫合体験や内視鏡体験コーナー、看護師による白衣試着体験コーナーでは、子どもたちの真剣な姿や嬉しそうな顔が見られました。職員にとっても心むくみと時となりました。その他、院内音楽サークル「サウス・クラウド・アンサンブル」の突撃ライブ、栄養相談コーナー、お薬相談コーナー、脳年齢チェックなどを行い、皆さんの健康づくりに役立てていただきました。

展示コーナーでは、病院各部署の紹介、病院ボランティアの活動紹介や雲南市内サークルの作品などを展示しました。また今年は大東高校と三刀屋高校から雲南病院に医療現場体験として参加した学生の学び報告も展示しました。

屋外展示会場では、救急車の展示とDMAT(災害急性期に活動できる機動性を持ったトレーニングを受けた医療チーム)の活動紹介を行い、救急車は子どもたちにも大人気でした。

また、医療に関するクイズスタンプラリーを実施し、楽しみながら地域医療を知ってもらうきっかけになりました。すべてのスタンプが揃うと記念品がもらえるということで、親子で頑張る姿が見られ、とても微笑ましかったです。「地域に親しまれ、信頼され、愛される病院」として、今後も地域の皆さんとこのまちとともに生き、地域医療を守っていききたいと思っています。



▲BLS(一次救命処置)体験の様子



▲三刀屋高校のボランティアの皆さん



▲屋外展示会場で救急車は子どもたちに大人気でした



▲看護師や事務職員チームによる銭太鼓の様子

## 展示コーナーの紹介

院内には地域の皆さんのご協力により、様々な作品展示を行っています。皆さんぜひご覧ください。

内科前フロアには、木次写真クラブの皆さんの写真が展示してあります。



夜明け  
いしはら けんじ  
石原 佑次さん

小児科前フロアには、古典技法研究会の皆さんの作品が展示してあります。



藤の花  
いしはら けんじ  
藤原 陽子さん

玄関ロビーには、大東おりづる会の皆さんによる展示が行われています。9月からは美しい山村の稲刈り風景です。



稲刈り  
大東おりづる会

## ふれあい病棟〜多世代交流〜

ふれあい病棟(病状が安定している要介護の方に、療養上の管理、看護、医学的管理下での介護や機能回復訓練などの医療を行う施設)では、院内保育所「ほたるキッズ」の子どもたちとの交流の機会があります。

その一つ、病棟での誕生日会では、施設利用者が「ほたるキッズ」に通う子どもたちから手作りプレゼントを受け取りました。利用者の皆さんはとても嬉しそうに生き生きとされていました。また、魚釣りゲームやかき氷作りなど賑やかな催しも行い、子どもたちの笑い声が病棟に響き渡る楽しい一時になりました。

利用者にとって子どもたちとのふれあいは単調な毎日の中でとても良い刺激になっています。子どもたちの中には初めて高齢者の方とゆっくり触れ合った子どもも居たようです。



す。高齢の利用者に対し、始めは驚いた様子を見せていた子どもたちも、触れ合う機会を重ねるうちに子どもなりに相手を大切に心が態度として感じられるようになってきました。昔は当たり前にあった異世代間の交流ですが、今の時代とても大切なことではないかと感じます。これからもふれあい病棟ではこのような当たり前のことを大切に、利用者に寄り添っていきたいと思っています。

## 第51回全国糖尿病週間行事を開催します

毎年11月には「全国糖尿病週間」が定められており、糖尿病についての正しい知識を広め、糖尿病を予防していくことを目的に各地でさまざまな行事が行われています。

島根県糖尿病協会では、東部と西部の2カ所で行事を行っています。今年度は、東部地区の行事を雲南市立病院の糖尿病患者会「雲南友の会」が担当して開催することになりました。

糖尿病の方に限らず、広く市民の方に参加いただき、この機会に糖尿病について正しい知識を得られ、病気を予防し「まめ（健康）で長生き」をめざしていただきたいと思ひます。

多くの方の参加をお待ちしています。

参加を希望される方は11月5日（木）までに雲南市立病院保健推進課へ申し込みください。

**日時** 11月15日（日） 13:00～15:00（受付：12:00～）  
**場所** 三刀屋文化体育館アスパル 小研修室  
**講演**（13:50～）

おおくにさとし  
 大國内科クリニック院長 大國智司さん

演題「糖尿病はぜいたく病？あなたは本当にぜいたくして糖尿病になりましたか」

### 講演前のイベント

\* 12:00～12:50

希望される方へ血圧・血糖測定、医師・看護師・管理栄養士・薬剤師による健康相談を開催します。

\* 13:10～13:40

椅子に座ってできる簡単なヨガを行います。

**参加費** 無料

**申し込み・問い合わせ**

雲南市立病院 保健推進課 (TEL) 0854-43-3602  
 (FAX) 0854-43-2510



## 第9回 島根看護学術集会に参加しました



7月25日（土）、ビッグハート出雲（出雲市）で「第9回島根看護学術集会（学術集会とは看護実践、看護研究、看護教育等さまざまな視点を交え、活発な議論を行う研究の機会）」が開催されました。

看護研究は、看護ケアの質を高め、看護サービス等の変革に欠かせない重要な要素であるといわれています。この日は、島根県内から26題の発表があり、雲南市立病院からも2階病棟と4階西病棟の看護師が2題（□演1題、示説1題）発表しました。

看護部では、それぞれの部署で看護研究に取り組んでいます。今後も高い向上心を持ちながら、より良い看護を提供していきたいと思ひます。

### 受け入れ実績

- ・ 7月29日（水） 助産師体験（市内外の高校生2人）
- ・ 7月30日（木） 夏季高校生医療現場体験セミナー（市内外の高校生16人）
- ・ 8月4日（火） メディカルアカデミー（島根県内の中学生15人）
- ・ 8月18日（火） 中学生地域医療現場体験（市内外の中学生7人）



▲8月4日メディカルアカデミー参加者の集合写真  
 オール島根が集めたことを表す意味で、左手を島根県の形に見立てています

## 医療現場体験

雲南市立病院では、学校が夏休みの期間に学生の医療現場体験を受け入れています。今年も、市内外の多くの学生が体験に来ていただきました。

体験終了後には、病院職員との意見交換も行いました。

### 参加学生の声

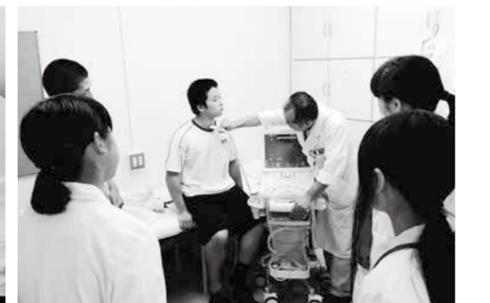
「体験の中で一番印象に残ったことは何でしたか？」  
 ・看護師さんが患者さんと話をしながら身支度を手伝っておられた時、患者さんが「いつもありがとう」と言われ、このような風に患者さんとの距離が近くて患者さんを笑顔にできる看護師になりたいと思ひました。（高校2年生）  
 ・一人ひとりが単独で動くのではなく、多職種が協力して一人の患者さんに関わっているのが印象深かったです。これがチーム医療かと感じました。（高校2年生）  
 ・看護師さんが、「患者さんとよく話をする医師になってほしい」と言われたことが印象に残りました。医師をめざして頑張ろうと思ひます。

それぞれが体験で感じた事を大切にしながら自分の将来に向かって頑張ってくれたら願っています。

今年もまだまだ多くの体験があります。学生の皆さん参加をお待ちしています！



▲患者さんの足のケアを行っている様子



▲エコー検査を体験している様子

※当院では、地域医療人育成センターを中心に、子どもの頃から医療を身近に感じ、興味・関心を持ってもらえるよう中高生の育成に取り組んでいます。  
 「地域の医療人は地域で育てる」という当院の思いが、少しでも学生の皆さんの心に響いてくれることを期待しています。

## 院内サロンふれ愛♡

10・11・12月の開催日（毎月第2・第4金曜日）

10月9日（金）・23日（金）

時間：13:30～15:30

11月13日（金）・27日（金）

場所：雲南市立病院 南棟2階 ドック検診室

12月11日（金）・25日（金）

お気軽にお越しください。

院内サロンとは：

病気についての不安を抱える患者さん・ご家族の交流の場であり情報交換・学習の場です。参加費は必要ありません。どなたでも自由に参加できるサロンです。

問い合わせ 雲南市立病院 保健推進課 電話 0854-43-3602

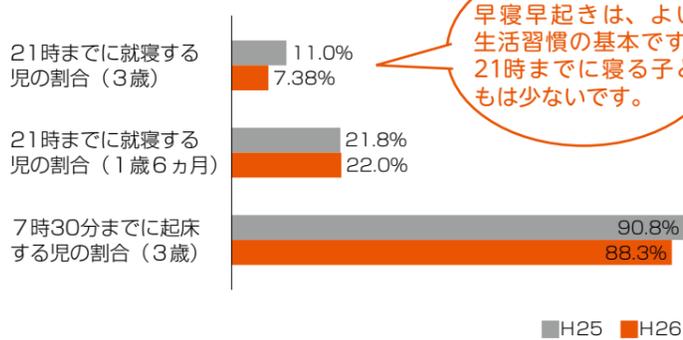
“まめなかね! 健康都市うんなん” をめざします!

雲南市は、「第3次雲南市健康増進実施計画」に基づき、誰もが生涯健康でいきいきと生きがいをもって暮らせるまちづくりを達成するために、「雲南市健康づくり推進協議会」を中心に活動をしています。

今年度より各専門部会に、学校や職場、医療機関、市民団体などの健康づくりを支える団体に参画していただき、ライフステージに沿った活動を展開しています。母子保健を検討する「すくすく部会」では、メディア対策に取り組むことになりました。皆さんもお子さんとメディア（テレビ、DVD、スマートフォン、パソコンなど）との付き合い方を考えてみませんか。

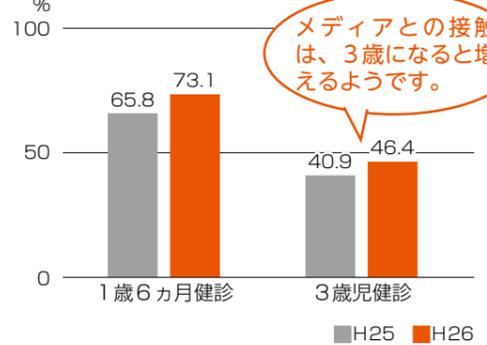


1歳6カ月児と3歳児の就寝・起床時間について



早寝早起きは、よい生活習慣の基本です。21時までに寝る子どもは少ないです。

1歳6カ月児と3歳児 テレビ、DVDの視聴が1日1時間未満である児の割合



メディアとの接触は、3歳になると増えるようです。

【島根県母子保健集計システムより】

わが家のHOPE



10月で満1歳 おめでとう



狩野 篤さん・美香さんのお子さん  
あつと 篤人ちゃん (大東町田中)  
平成26年10月5日生まれ  
あっちゃん1歳おめでとう☆ 毎日よく笑ってくれるね☺ 姉兄に負けな、強くたくましい子に育ってね☺



永瀬吉博さん・真紀さんのお子さん  
うた 宇太ちゃん (大東町田中)  
平成26年10月4日生まれ  
うたくん1歳おめでとう☆ 我が家の癒し♥ これからも素敵な笑顔がたくさん見せてね☺



波多野達久さん・真理さんのお子さん  
みく 未空ちゃん (加茂町加茂中)  
平成26年10月2日生まれ  
1歳の誕生日おめでとう☆ 未空に家族みんなが元気をもらってるよ☺ すくすく大きくなってね☺



米田 穂さん・由美さんのお子さん  
ふうま 楓真ちゃん (木次町寺領)  
平成26年10月30日生まれ  
楓ちゃん Happy Birthday♥ 生まれて来てくれてありがとう☺ 笑顔がステキな楓ちゃん、元気で大きくなってね☺



長谷川弘治さん・文香さんのお子さん  
あも 愛桃ちゃん (大東町大東)  
平成26年10月13日生まれ  
1歳おめでとう^\_^ 大きくなったね☺ これからも元気いっぱいあもちゃんいてね☺



平井正実さん・麻衣さんのお子さん  
かえで 楓ちゃん (加茂町延野)  
平成26年10月5日生まれ  
家族みんな、楓ちゃんの笑顔が大好きだよ☺ いっぱい食べて大きくなーれ☆ 1歳おめでとう☺

11月で満1歳(平成26年11月生まれ)のお子さんを募集!

- ①写真、②お子さんの名前(ふりがな)、③お子さんの誕生日、④ご両親の名前(ふりがな)、⑤住所、⑥電話番号、⑦コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで10月5日(月)までに情報政策課へ送付ください。



郵送される場合のあて先  
〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1  
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先  
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp  
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)



【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されると悴にきれいにおさまらないことがありますのでご注意ください。  
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。  
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

子育てポータルサイト  
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。  
<http://kosodate-unnan.jp> または、右記のQRコードから



スポーツ庁では、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催をはじめとする旧来のスポーツ振興にとどまらず、健康増進や高齢者・障がい者福祉、運動公園整備なども担っています。

スポーツをもっと身近なものに

この10月から国では「スポーツ庁」が設置されます。スポーツ施策はこれまで、オリンピックは文部科学省、パラリンピックは厚生労働省など、複数の省庁にまたがっていました。このスポーツ庁の設置によりそれらを一元化し、総合的にスポーツ行政を推進していくこととなります。

スポーツ庁が設置されます!

こげなことしとーます 研究所 うんなん



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします!

リンピックでの獲得メダルを増やすことだけではなく、スポーツを生活の一部としてもっと身近なものにしていこうというねらいもあります。例えば、歩いたり走ったりしたくなる公園や歩道を設置するなど環境を整えることで、普段スポーツや身体を動かす機会のない人でも運動するきっかけを提供することになります。



スポーツで気晴らしを!

「スポーツ」というと試合に勝つための競技力の向上を連想されるかもしれませんが、本来のスポーツは、「気晴らしをする、遊ぶ、楽しむ」といった意味があります。少しずつ気温が下がり、身体を動かしやすい時期になってきました。気晴らしに楽しく、継続できるものから始めてみてはいかがでしょうか。

実践してみましよう!

うんなん健康都市宣言  
「かなえます 無理せずできる 運動習慣」

身体教育医学研究所うんなん

☎0854-49-9050

市が毎年実施している若者チャレンジ支援『幸雲南塾』の塾生を紹介する

# 未来をつくる若者チャレンジ

第6回目は **芝由紀子** さん（幸雲南塾3期生）です。

～言葉や文化の違いを超えて共に楽しく暮らすまちを～



～ご夫婦で雲南市に1ターンされたんですね。  
夫は韓国のソウル市、私は神奈川県出身です。平成24年に夫が雲南市の国際交流員として仕事をする事になり、それまで住んでいた韓国を離れて雲南市に来ました。

～活動を始めたきっかけを教えてください。  
初めは日韓交流だけを考えていたのですが、雲南市に来て多くの方にお世話になり、よくしていただくうちに「地域のために何かしたい」という気持ちが自然と芽生えてきました。外国人支援については、楽な活動でないのはよく分かっていただけに、自分が直接取り組むつもりはなかったのですが、雲南市には他の自治体にあるような外国人のコミュニティや支援団体がなかったので、何かしなければと思い始めました。

～現在は何なことをしていますか？  
「UNNAN多文化まちづくりカフェ」という市民団体を立ち上げて、異文化体験教室やインターナショナル子育てサークル、外国人サポートなどを行っています。特に外国人同士の新しいつながりをつくりたいと思っています。外国から雲南市へ転入してきたときに、同じ国の出身の方に母国語で生活や子育て、学校に関して質問することができればとても安心だと思うからです。今後は、外国にルーツのある子どもたちが、自分のルーツを素敵だと感じられるような活動も増やしていきたいです。子どもたちが夢や希望を持って成長できるように、幼児教育の段階からサポートしていくことが大切だと感じています。地域の皆さんが私たちの活動を応援してくださり、イベントなどでも協力をしてくださるので、とても活動しやすいと感じています。

～幸雲南塾と出会うきっかけは何でしたか？  
平成25年に幸雲南塾2期生の発表会に行く機会がありました。取り組み自体は素敵だと思いましたが、そのときは自分が幸雲南塾に入ることには思いませんでした。そういう中で少しずつ外国人支援の活動を始めたものの、なかなか積極的になれませんでした。幸雲南塾に入り、「外国人支援の活動に取り組む」と宣言し、自分自身を追い込もうと思いついて3期生に応募しました。

## Hello Everyone

国際交流員 (CIR) の迷言コーナー

うんなんでは

こんにちは、ダニエルです。

今回はハロウィーンです。日本では近年人気が高まっていますが、いったいどのような歴史を持っているのか概要をお話したいと思います。

約2000年前にケルト族という民族が主に現在のアイルランドとスコットランドにいました。彼らは10月31日にサムハインという日を祝いました。これは、新年の始まりである「冬」の11月1日を迎える祭りで、1年の終わりと共に夏の収穫を祝う日でもありました。また、日本のお盆のように先祖がこの世に戻ってくる日でもありました。そして様々な習慣が発展してきました。

ひとつとして、戻ってくる先祖たちを祝福するために食べ物を供えました。そうしないと冬がもっと大変だと信じていたようです。

17世紀になって、人が仮装して家々を巡り、食べ物の代わりに歌や詩を詠んだと言われていました。それは部分的に今現在仮装することにつながっています。子どもたちが飴をもらいにいくこともこれが由来という説もあります。

元々仮装は幽霊などを真似るためでしたが、だんだんと変わり、好きなキャラクターとして仮装する人が増えてきました。

私は子どもの頃から毎年友達と一緒に仮装して飴をもらいに家々を回りました。欧米の人も同じだと思います。

今回はとてもざっくりした話でしたが、実際の歴史はもっと複雑です。ハロウィーンの由来をぜひ調べてみてください。

# 市役所からのお知らせ

**◎叙位受章**  
正六位  
教育功勞により  
故須山清子さん（三刀屋町）

雲南市に次のご寄附をいただきました。  
厚くお礼申し上げます。

**◎雲南市**  
銅鏡  
深田義隆さん（大阪府堺市）

**◎ふるさと納税**  
田辺誠一郎さん（兵庫県明石市）  
宮廻直幸さん（兵庫県神戸市）  
石原英樹さん（加茂町）  
高橋潮さん（奈良県北葛城郡河合町）

勝部創太郎さん（東京都大田区）  
田部利利さん（兵庫県尼崎市）  
寺地タマエさん（大阪府大阪市）  
藤原好正さん（大阪府豊中市）  
奥田静枝さん（兵庫県西宮市）  
玉木俊雄さん（兵庫県西宮市）

**樋口洋子**さん（大阪府茨木市）  
**木崎純子**さん（大阪府箕面市）  
**須山篤志**さん（京都府京都市）  
**桐山あい子**さん（京都府京都市）  
**藤田ヨシコ**さん（愛知県知多郡武豊町）  
**白築一則**さん（大阪府大阪市）  
**小汀久輝**さん（大阪府高槻市）  
**熱田義男**さん（兵庫県神戸市）  
**前島明枝**さん（大阪府堺市）  
**木村製作**さん（大阪府大阪市）  
**竹下賢**さん（大阪府和泉市）  
**深田義隆**さん（大阪府堺市）  
**飯塚征郎**さん（大阪府高槻市）  
**堀江功**さん（東京都練馬区）  
**江川和子**さん（神奈川県川崎市）  
**深田恭司**さん（神奈川県川崎市）  
**高橋敏夫**さん（埼玉県草加市）  
**爲石鋭二**さん（東京都西武池袋線）  
**森山仲夫**さん（神奈川県相模原市）  
**勝部恒夫**さん（茨城県水戸市）

さまざまな事情により家族と一緒に生活することができない子どもたちがいます。里親とはこうした子どもたちを自分の家へ迎え入れ、家庭的な環境の中で愛情を込めて養育してくださる方です。長期の養育だけでなく、月に1～2回程度、主に土日や長期休みに数日間といった短期間の家庭生活体験をさせていただきます。【申し込み・問い合わせ先】  
出雲児童相談所  
☎0853-210007

**情報政策課**  
☎0854-40-1015  
今年度の市政懇談会は、7月7日（火）から8月17日（月）にかけて市内6会場で開催し、約450人の市民の皆さんに参加いただきました。参加いただいた皆さんからの貴重なご意見は、各種施策の参考にさせていただきます。なお、市政懇談会の報告書は、まとまり次第、各地域自主組織および自治会へ送付します。併せて、各総合センターで

**地域振興課**  
☎0854-40-1013  
島根県主催で「教育×移住」をテーマに、島根県内外で人づくり、地域づくりを実践されている出演者による、各自の取り組みの発表・ディスカッションを行うフォーラムが開催されます。  
【日時】10月16日（金）13時から16時20分まで（開場は12時30分）  
【場所】松江テルサ テルサホール  
【定員】400人  
※入場は無料ですが、事前申し込みが必要となります。  
【主催】島根県および（一財）地域活性化センター  
【問い合わせ・申し込み先】（一財）地域活性化センター  
☎03-5202-0755  
FAX03-5202-0755  
●同時開催事業として翌日は「教育×移住（地方創生）」先進地視察ツアー（雲南市）も開催されます。

# 広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

**国勢調査 2015**

国勢調査は、日本国内に住むすべての人と世帯を対象とした調査です。

**みなさまのご理解・ご協力を  
よろしくお願いします。**



<http://kokusei2015.stat.go.jp/>

総務省統計局・都道府県・市区町村からのお知らせです

★エコ住宅改修とは…  
省エネ住宅ポイントエコリ

- 環境に優しいエコ住宅改修およびエコ住宅設備工事への助成
- 雲南市の耐震改修工事への上乗せ助成
- 島根県の「バリアフリーリフォーム」への上乗せ助成
- 内装工事を伴う新規の下水道施設接続工事への助成

【助成メニュー】  
○雲南市の耐震補強設計への上乗せ助成  
○雲南市の耐震改修工事への上乗せ助成

**都市建築課**  
住宅リフォーム支援事業  
☎0854・40・1064

安全で快適な住まい環境づくりおよび地域経済活性化のために、住宅の改修工事に対して助成を行います。

【補助対象住宅】  
昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅で、階数が

雲南市では、地震に弱い住宅の耐震化を促進するために、耐震診断・補強計画・改修工事・解体工事に対して助成を行っています。

**都市建築課**  
耐震改修助成事業  
☎0854・40・1065

また、本事業の制度説明や耐震化について学ぶ出前講座も随時募集していますので、問い合わせください。

今年度の受付期間は、平成28年2月29日(月)までです。年間予算枠に到達次第終了します。  
補助率や条件等、詳しい内容は問い合わせください。  
※ 交付決定後の工事着手が条件となります。

フォームの対象製品である窓、断熱材を設置する工事  
★エコ住宅設備とは…  
省エネ住宅ポイントエコリフォームの対象製品(高効率給湯器、太陽熱温水器、節水型トイレ、高断熱浴槽、節湯水栓)やLED照明を設置する工事

**10月の税金**

- ・個人市県民税 (第3期)
- ・国民健康保険料 (第4期)
- ・後期高齢者医療保険料 (第4期)

期限は **11月2日(月)**

【日時】  
11月19日(木)  
10時から11時40分まで

【場所】  
雲南市役所(新庁舎) 2階会議室

市ではお子さんの健やかな成長・発達を支援するため、頑張る子育てしている親子の現状を、ひとりでも多くの地域の皆さんに知っていただきたく講演会を実施します。  
子育て支援に興味のある方、お孫さんを見ておられる方など、ぜひ参加いただき、一緒にうんなんの子育てを応援していきましょう。

**健康推進課**  
うんなん子育て講演会  
☎0854・40・1045

【募集期間】  
随時募集

【募集団地】  
島根県住宅供給公社ホームページをご覧ください。

【選考方法】  
先着順により入居者を決定します。

【申し込み先】

◆県営住宅空家人居者  
【選考方法】  
選考により入居者を決定します。

【募集期間】  
随時募集

【募集団地】  
10月1日に雲南市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【市営住宅空家人居者】  
【募集期間】  
10月5日(月)から10月13日(火) 17時締切

**市営・県営住宅の同居募集**  
業務管理課  
☎0854・40・1061

2以下の一戸建て住宅、併用住宅(住宅以外の面積が2分の1未満のもの)、長屋建て住宅または共同住宅

【対象】  
今年度76〜80歳になられる方(昭和10年4月2日〜昭和15年4月1日生まれの方)

【費用】 無料

【期間】  
10月1日(木)から12月31日(木)まで

※受診方法など詳細は、別途対象者の方へ個別通知してあります。

【対象】  
今年度76〜80歳になられる方(昭和10年4月2日〜昭和15年4月1日生まれの方)

【費用】 無料

お口の中の状態や噛みくたぐ、飲み込む、話すなどの口腔機能や栄養状態を把握し、健康と生活機能の維持増進に活かしましょう。

**高齢者虐待を  
防ぎましょう**  
地域包括支援センター  
☎0854・40・1043

社会教育課 ☎0854-40-1073  
毎月第3日曜日は「うんなん家庭の日」です

**10月18日**

**うんなん家庭の日**

【問い合わせ先】  
島根県住宅供給公社  
(雲南住宅管理事務所)  
8時30分から19時まで  
(土・日・祝日は除く)  
☎0854・47・7151

◆島根県定住促進賃貸住宅(雲南管内) 入居者  
島根県定住促進賃貸住宅は随時募集を行っています。空き部屋等の詳細は、島根県住宅供給公社(雲南住宅管理事務所)へ問い合わせください。

**地域包括支援センター**  
認知症や介護に関する相談  
☎0854・40・1043  
(8時30分〜17時15分)  
(土・日・祝日は除く)  
高齢者虐待相談専用ダイヤル  
☎0854・40・1066  
(24時間対応)

【対象】  
今年度76〜80歳になられる方(昭和10年4月2日〜昭和15年4月1日生まれの方)

「こんなことが高齢者虐待なの?」  
○身体的虐待…たたく、つねる、殴る、蹴るなど  
○心理的虐待…暴言、無視など  
○介護・世話の放棄・放任(ネグレクト)…食事を与えない、入浴させない、必要な介護や世話をしないなど  
○経済的虐待…日常生活に必要なお金を渡さない、使わせないなど  
○性的虐待…性的な嫌がらせ、わいせつ行為など  
○こんなことも「虐待」です!  
○行動を制限するため、鍵をかけて部屋に閉じ込める  
○年金や預貯金を勝手に使う  
○他の家族が高齢者に虐待をしていることを放置する  
○排泄の失敗や介助のために、下半身を裸や下着のままに放置する  
○虐待かな?と思ったら…  
まずは、連絡・相談してください。虐待が起こっている場合、高齢者、家族に「虐待を受けている」「虐待をしていない」といって自覚がないこともあります。早期に発見することで、虐待の深刻化を防ぐことができます。

連絡・相談された方の情報が漏れることはありません。介護を抱え込んでいませんか?  
高齢者虐待を未然に防止するには、高齢者自身の悩みや家族の介護上の不安・不満等を解消、軽減することが大切です。介護は長期にわたることも多く、サービスの利用や専門機関を活用して高齢者、家族ともに無理なく生活しましょう。

**広告枠**

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

**広告枠**

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。



しまね東部若者サポーターステーション  
雲南出張相談会

**産業推進課**  
☎0854-40-1052  
しまね東部若者サポーターステーションでは、働くことに悩みを抱える若年者の自立に向けて、心理カウンセリングやキャリアカウンセリングなどを実施します。

本人はもちろん、保護者や家族の方、関係機関の方からの相談もお受けします。相談は無料ですが、事前予約が必要です。

**【日時・場所】**  
10月28日(水)  
ハローワーク雲南

13時から16時まで  
(毎月の第4水曜日開催)

**【対象者】**  
15歳から概ね40歳まで

**【問い合わせ先】**  
しまね東部若者サポーターステーション(サポステ松江)  
☎0852-33-7710



**島根県社会福祉協議会**  
☎0852-32-5957

島根県社会福祉協議会では、福祉職場への就職希望者を対象とした福祉のお仕事に関する相談会および就職面接会を開催します。資格のない方でも大歓迎です。

参加ご希望の方は、当日、

### たんぼの学校が開校!! ～棚田祭・収穫祭コース～ 参加者募集

【問】農林土木課 ☎0854-40-1053  
日本の棚田百選に選ばれた「山王寺の棚田」では、田んぼを学びと遊びの場に活用しています。  
ご家族皆さんで参加ください。

**【日時】** 11月1日(日) 9:30～15:00  
**【場所】** 大東町山王寺地内  
**【定員】** 30家族程度  
(定員になり次第締切ります)  
**【参加費】** 大人 1,000円/人  
子ども (小中学生) 無料

直接会場にお越しください。事前申込は不要です。

**【日時・場所】**  
11月16日(月)  
13時から15時まで  
三刀屋文化体育館アスナル小ホール



**島根県行政書士会雲南支部**  
☎0854-45-2847

島根県行政書士会雲南支部の主催により、次のとおり行政書士無料相談を行います。

**【日時】**  
10月8日(木)  
10時から16時まで

**【場所】**  
三刀屋交流センター

**【相談内容】**  
建設業許可、農地法許可、法人設立、相続遺言、権利義務、事実証明、車庫証明

**【その他】**  
相談希望のある方は、事前に住所、氏名、相談内容を連絡ください。

**【問い合わせ先】**  
島根県行政書士会雲南支部  
(宮崎行政書士事務所)  
☎0854-45-2847



雲南簡易裁判所  
☎0854-42-0275

弁護士会、検察庁および裁判所の共催により、次のとおり無料法律相談所を開設します。

**【日時】**  
10月22日(木)  
10時から12時まで  
13時から15時まで

**【受付時間】**  
9時30分から14時30分まで  
(事前予約はできません)

**【場所】**  
雲南簡易裁判所  
(木次町木次980番地)

**【相談内容】**  
土地、建物、金銭の賃借、公害、交通事故、夫婦親子、相続および少年非行等の問題



**「夢」発見ウィーク**  
(中学生・高校生職場体験学習) 中学生が働きます  
今年も、『夢』発見ウィークが始まります。  
『夢』発見ウィークは、市内7中学校の3年生が市内178事業所で一斉に行う職場体験学習です。事業所へ自力で通勤しながら、一人でもたは他校の生徒とともに「社会で働くこと」について体験的に学習していきます。  
実際に働く人たちの思いや知識、技術・技能にふれ、その生き方を学ぶことで、子どもたちの「勤労観」や「職業観」を育むとともに、将来への「夢」や「希望」、「目標」を抱きその実現をめざす意欲の高揚を図ります。事業所の皆さんから「仕事への思い」や「これからの夢」を伝えていただくことで、中学生の雲南市への誇りや愛着を育てたいと考えています。

**「夢」発見ウィーク**  
中学生職場体験実施中! 雲南市



きる活動です。  
期間中は、生徒を受け入れていただく事業所の前にのぼり旗を設置します。がんばっている生徒たちへ、皆さんの温かい励ましの声かけをお願いします。  
**【期間】**  
10月6日(火)から10月8日(木)まで

## 行政相談のお知らせ

【問】総務課 ☎0854-40-1021

行政相談制度は、国の役所の仕事などについて、苦情その他の相談や意見・要望を受け付け、公正・中立の立場から必要なあっせんを行い、その解決を促進するとともに、これを行政運営の改善に役立てるものです。この制度について理解を深め、その利用を促進するため、毎年10月に「行政相談週間」を設けています。今年の行政相談週間は、10月19日(月)から25日(日)までです。この週間に合わせて行政相談所を開設します。相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽に相談ください。

### ●行政相談所

開設場所	開設日	開設時間
大東総合センター	10月14日(水)	9:00～12:00
加茂総合センター	10月20日(火)	9:00～11:00
木次総合センター	10月20日(火)	9:30～11:30
三刀屋総合センター	10月8日(木)	9:00～12:00
吉田健康福祉センター	10月8日(木)	10:00～13:00
掛合体育館	10月14日(水)	13:00～15:00

### ●行政相談委員(敬称略)

- 大東町: 塩野 紀富
- 加茂町: 井田 敬三
- 木次町: 木色 健二
- 三刀屋町: 高尾 正治
- 吉田町: 池田 昭夫
- 掛合町: 阿部 としひろ 俊宏

### ●行政相談に関する問い合わせ

総務省島根行政評価事務所 行政相談課 ☎0852-21-3630

# 広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

# 広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

## 国民健康保険被保険者証の更新

【問】市民生活課 ☎0854-40-1031

10月1日(木)に国民健康保険被保険者証(保険証)を更新します。新しい保険証は、世帯ごとに簡易書留郵便で9月18日(金)に発送しました。

保険証の色は、現在使っておられる保険証と同様で、一般被保険者分が「ふじ色」、退職被保険者分が「オレンジ色」です。10月1日以降医療機関にかかるときはこの保険証をお使いください。(新しい保険証は交付年月日が平成27年10月1日となっています。)

### <保険証が届かないとき>

■自宅の郵便受けに「郵便物等お預かりのお知らせ」(不在票)が残されている場合は記載されている電話番号に連絡ください。再配達申し込みができます。

■不在票が残されていないときは、市民生活課(☎0854-40-1031)へ連絡ください。

### <保険証の有効期限>

今回発送した保険証の有効期限は平成28年9月30日ですが、次に該当される方は早めの有効期限となっています。

該当される方	有効期限
退職被保険者(オレンジ色の保険証の方)で平成27年10月から翌年8月までに65歳になられる方	65歳になられる誕生日の属する月の月末。(1日生まれの場合は前月末)有効期限以降の保険証は、期限が近づきましたら送付します。
平成27年10月から翌年9月までに75歳になられる方	75歳になられる誕生日の前日。(誕生日以降は後期高齢者医療保険証の対象です)後期高齢者医療保険証は誕生日の前月に送付します。

## 65歳以上の皆さんへ 高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

【問】健康推進課 ☎0854-40-1045

インフルエンザの流行は、通常、初冬から春先にみられます。流行が始まると、短期間に小児から高齢者まで膨大な数の人を巻き込むという点で普通の風邪とは異なります。また、気管支炎や肺炎などを併発し重症化することがあります。

予防接種法では、接種は義務ではありませんが、自分のため周囲の人のためになるべく接種されることをお勧めします。なお、予防接種を受けてからインフルエンザに対する抵抗力がつくまでに2週間程度かかりますので、なるべく早めに受けましょう。

【実施期間】10月1日から平成28年1月31日まで

【接種対象者】雲南市内に住民登録があり、次のいずれかの要件を満たしている方

- ①満65歳以上の方
- ②満60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器などの機能に極度に障がいのある方  
(厚生労働省令の定めによる)

【接種回数】1回

【接種方法】雲南市と契約している医療機関で接種。個別通知はしませんので、接種を希望する人は直接医療機関へ予約してください。

【自己負担金】2,000円(生活保護を受けている方は無料で接種ができます)期間以外での接種は全額自己負担となります。

【持参する物】健康保険証、自己負担金

※インフルエンザ予防接種予診票は医療機関にあります。



雲南市交流盆踊り大会の様子

平成27年度コミュニティ助成事業  
三刀屋総合センター自治振興課  
☎0854-45-2111

宝くじの助成金を活用して一宮自主連合会に太鼓と法被を整備しました。地域自主組織の活動に役立てていただいています。

【事業内容】  
・太鼓 1台 ・法被 50枚  
※コミュニティ助成事業とは(財)自治総合センターが宝くじの普及広報事業として受け入れる受託事業収入を財源として、地域自主組織等コミュニティの健全な発展を図るため、地域自主組織等コミュニティが実施する施設や設備の整備に対して補助を行うものです。

○お詫びと訂正  
9月号の掲載内容に誤りがありました。お詫びして訂正します。

●うんなん日和 10ページ  
(誤)掛谷太鼓保存会 ↓(正)掛合太鼓保存会  
●市役所からのお知らせ 21ページ  
麻しん・風しん予防接種を受けましょう

【対象者】  
(誤)(平成20年4月2日から平成21年4月1日生まれのお子さん)  
(正)(平成21年4月2日から平成22年4月1日生まれのお子さん)

## ロコモ予防研修・まめなウォーカー交流会

【問】雲南保健所(雲南圏域健康長寿しまね推進会議) ☎0854-42-9637

ウォーキングを通して健康づくりを進めていただいているまめなウォーカーの交流として「ロコモ予防研修」と「ウォーキング」を行います。

まめなウォーカー以外の方の参加も大歓迎です。一緒に楽しくウォーキングしましょう。

※ロコモティブシンドローム(運動器症候群)の略

【日時】10月29日(木) 8:45~11:30

【集合場所】勤労青少年ホーム(木次町)

【内容】①ロコモ予防の講話「100歳まで元気~これからの健康づくり~」

講師:雲南保健所 所長 鈴宮 寛子さん

ロコモ度テスト(希望者)

②ウォーキング(桜土手を3km・5kmコースに分かれてのウォーキング)

【参加費】無料

【申込締切】10月16日(金)

【問い合わせ・申し込み先】雲南保健所 健康増進課 ☎0854-42-9637



## 松江地方法務局出雲支局常設相談所

【問】松江地方法務局出雲支局 ☎0853-20-7732

松江地方法務局出雲支局では、人権擁護委員や職員が人権に関する相談をお受けしています。相談の時間や場所等は次のとおりです。

相談場所・連絡先	面接・電話相談受付時間	相談内容
松江地方法務局出雲支局 (出雲市塩冶善行町13-3) ☎0853-20-7732	8時30分~17時15分 (土・日・祝日を除く)	人権相談 (人権、差別問題、家庭内問題)

## 広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

# 10月は臓器移植普及推進月間・骨髄バンク推進月間 10月10日は目の愛護デー

移植医療は、医療者と患者さんだけでなく、第三者の方からの善意によるご提供から成り立っています。

『提供したい』『提供したくない』どちらも一人ひとりの平等で大切な意思です。大切な意思を表示され、ご家族皆さんでお話しましょう。

臓器提供の意思表示は、臓器提供意思表示カード、運転免許証・健康保険証の裏面の意思表示欄に記入できます。



●お問い合わせ●  
出雲市塩冶町 223-7  
しまねまごころバンク ☎0853-22-2556

# 雲南市水道事業に関する審議会委員の紹介

【問】水道局総務課 ☎0854-42-3473

雲南市水道事業に関する審議会委員の任期満了に伴い、新たに次の方が委員に選任されました。今後、市における上水道事業および簡易水道事業に関する重要事項について審議いただきます。任期は、8月1日から平成29年7月31日までの2年間です。

選任理由	氏名(敬称略)	住所	氏名(敬称略)	住所
上水道加入者	安部 幸治	大東町	(会長) 駿馬 重弘	木次町
	永井 尚二	大東町	坂田 貴和女	三刀屋町
	高橋 美智子	加茂町		
	渡部 弘明	加茂町		
簡易水道加入者	(副会長) 加本 恂二	大東町	西村 忠明	吉田町
	川角 清	木次町	白菊 眞二	掛合町
	三浦 由美子	三刀屋町		
識見を有する者	片寄 邦良	三刀屋町		

# 国道54号里方交差点付近の道路が切り替わります

【問】建設事業課 ☎0854-40-1062

9月29日(火)(予定)から下図のとおり、里方交差点付近の道路が切り替わります。

また、10月13日(火)から業務を開始する雲南市役所新庁舎や雲南合同庁舎への進入は里方交差点からとなります。工事の進捗により道路切替日が前後します。



通行可能になります

国道下のトンネルが通行可能になります

通行可能になります(国道へは左折のみ可能です)

9月29日(予定)より通り抜けが出来なくなります(歩行者は通行できます)

交差点は暫定形です。国道・県道工事が交差点切替後も引き続き行われます。

# 原子力防災訓練

【問】危機管理室 ☎0854-40-1027

防災関係機関相互の連携による防災対策の確立および防災業務関係者の防災技術の習熟を図るとともに、住民等の参加により、島根県広域避難計画等の検証および原子力災害発生時の避難対応力の向上、原子力防災に対する理解の向上を図るため、今年度も原子力防災訓練を実施します。

**1日目**  
10月23日(金)  
①初動対応訓練  
②オフサイトセンター設置運営訓練  
③緊急時モニタリング訓練

**2日目**  
10月25日(日)  
①住民避難措置訓練 参加者：大東町春殖地区  
②避難退域時検査訓練  
③原子力防災学習会

# マイコン消費生活窓口

## 長期間使用している家電の発火に注意

<事例1>

10年以上前に購入した扇風機を深夜に使用した。1時間後、たまたま目が覚めて扇風機を見たら、モーター部分から火を噴いていた。

<事例2>

30年前に購入したルームエアコンを送風機能で使っていたら、送風口から黒煙が出た。その後、エアコンの下部から火が出たので水をかけて消した。

<アドバイス>

- 家電製品等は長期間の使用や保有による経年劣化で、発煙や発火などの危険な状態が起きることがあります。不具合が発生したら、使用をやめてコンセントから電源プラグを抜き、販売店やメーカーに相談しましょう。
- 同じ製品でも、使用状況や環境により劣化が早く進む場合があります。電源コードや家電製品のまわりは、こまめに掃除して自分でもチェックしましょう。
- 部品の保有期間が過ぎると修理はできなくなります。家電製品は修理をすれば永久に使えるわけではありません。

お問い合わせ 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123



## 第3回加茂よっといで祭り

とき **10月25日(日)**  
10:00～15:00

ところ 加茂健康福祉センター かもてらす

内容 ステージイベント、テント村、作品展示など

【問】 加茂よっといで祭り実行委員会（加茂総合センター自治振興課内）☎0854-49-8601

## 第33回きすきがっしょ祭り

とき **10月25日(日)**  
10:00～15:00

ところ 木次体育館周辺

内容 ステージイベント、テント市、各種団体による作品展示、大抽選会など

【問】 きすきがっしょ祭り実行委員会（木次総合センター自治振興課内）☎0854-40-1080

## 第36回みとやっこまつり

とき **10月25日(日)**  
9:00～16:00

ところ 三刀屋文化体育館アスパル

内容 梅が香音頭踊り、ステージイベント、出店など

【問】 みとやっこまつり実行委員会（三刀屋総合センター自治振興課内）☎0854-45-2111

## 第11回ななかまどフェスタ

とき **10月25日(日)**  
9:30～15:30

ところ 吉田交流センター周辺

内容 ステージイベント（銅戦隊ムラゲレンジャーショー、たたら火焰太鼓、抽選会など）、各種テント村、子ども向けブース、文化展、産業展など

【問】 ななかまどフェスタ実行委員会（吉田総合センター自治振興課内）☎0854-74-0211

## その他のイベント情報

10/7水、10/11日、10/21水、10/25日  
日登の郷レストラン  
11:00～14:00  
会場/食の杜 かやぶきの館



地域自主組織 日登の郷  
tel.0854-42-0238

10/24日 歩いて守ろう! さくらおろちの美!  
10:00～15:00 集合場所/さくらおろち湖ポート競技施設

NPO法人さくらおろち  
tel.0854-48-0729

10/25日 波多温泉まつり  
10:00～15:00 会場/波多温泉満壽の湯



波多コミュニティ協議会  
tel.0854-64-0210 (要予約)

10/25日 日本たまごかけごはんシンポジウム  
10:00～15:30 会場/吉田町生涯学習交流館

日本たまごかけごはんシンポジウム実行委員会  
tel.0854-74-0500

10/25日 秋満喫 雲南ウォーキング  
9:30～12:00 スタート・ゴール:稲わら工房



雲南市ウォーキング協会  
tel.0854-45-4901

## 第3のプレミアム事業「雲南市初のカタログギフト」発行

【問】 産業推進課 ☎0854-40-1052

雲南市農業振興商品券、雲南市プレミアム商品券に続く国の経済対策を活用した第3番目の事業として、市内の消費喚起および雲南市の食品、農林水産物、工芸品体験や食事券など幅広いジャンルの商品を選んで購入できるカタログギフトを作成し、10月中旬からの販売を予定しています。

通常価格6,000円のところプレミアム価格5,000円となり、とてもお買い得です。

市内約40団体から提案された「こだわりの逸品」が満載されたカタログギフトになりますので、ぜひお歳暮や年末年始のご挨拶に利用ください。また、カタログギフトでしか買えない限定品、忘新年会にも利用いただけるお得な食事券もあります。ご自分へのご褒美にもオススメです。



お土産つきの食事券

カタログギフトの一例

雲南プレミアムプリン



お歳暮やお土産として  
※カタログギフトのために開発した商品もあります



染色体験チケット

ご自分へのご褒美として  
※他にも忘新年会にピッタリの食事券もあります

家族や仲間とのお楽しみとして  
※ここでしかできない体験があります



## 雲南市内の秋祭り情報

### 第33回大東よいとこ祭

とき **10月18日(日)**  
10:00～16:00

ところ 大東地域交流センター

内容 よいとこ戦隊ダイトレンジャーショーなどのステージイベント、テント村、文化展など

【問】 大東よいとこ祭実行委員会（大東総合センター自治振興課内）☎0854-43-8168

### 第33回掛合町ふるさとまつり

とき **10月18日(日)**  
9:00～15:20

ところ 掛合中学校周辺

内容 ステージイベント、掛合音頭、掛合太鼓揃い打ち、むかで駅伝2015、我が家自慢の漬物コンテスト、大声コンテスト、O×クイズ、出店など

【問】 掛合町ふるさとまつり実行委員会（掛合総合センター自治振興課内）☎0854-62-0300

# 10月の健診・教室など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談		
三刀屋子育て支援センター	5日(月)	9:30～
掛合子育て支援センター	7日(水)	
加茂子育て支援センター	19日(月)	
木次子育て支援センター	30日(金)	
◆妊婦サロン		
木次子育て支援センター	30日(金)	10:00～
◆離乳食教室		
加茂健康福祉センター	13日(火)	9:30～
◆両親学級 参加料：500円		
加茂健康福祉センター	24日(土)	14:00～16:00

◆断酒会		
吉田ふる里センター	1日(木)	19:00～21:00
加茂健康福祉センター	5日(月)	18:30～20:30
大東地域交流センター	13日(火)	19:00～21:00
下熊谷交流センター	19日(月)	
掛合まめなかセンター	21日(水)	
三刀屋健康福祉センター	29日(木)	

◆胃がん検診(要予約)		受付時間
松笠交流センター	23日(金)	8:30～9:30
多根交流センター	23日(金)	10:00～11:00
◆乳がん検診(要予約)		受付時間
三刀屋文化体育館アスパル	15日(木)	9:00～12:00 14:00～15:00
◆特定健康診査・健康診査(要予約)		受付時間
掛合体育館	1日(木)	9:00～10:30 13:00～14:00
大東健康福祉センター	5日(月)～9日(金)	9:00～10:30 13:00～14:00

※内容、場所、日時の順に記載。  
市外局番は記載のないものは  
いずれも0854です。

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	1日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	29日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	22日(木)	13:00～(1歳6ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	28日(水)	13:00～(3歳児)

◆その他相談				
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	1日(木)	10:00～15:00	
【問】地域包括支援センター ☎40-1043				
雲南サロン「陽だまり」	雲南保健所 ☎42-9638	8日(木) 22日(木)	10:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9638				
こころの健康&もの忘れ相談		14日(水)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9642				
就業相談会(移動ナースバンク)	ハローワーク雲南	14日(水)	13:00～16:00	
【問】雲南公共職業安定所 ☎42-0751				
交通事故巡回相談	出雲市役所	15日(木)	9:00～15:00	
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102				
難病サロン「ひまわり」		16日(金)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9638				
アルコールによる困りごと相談		19日(月)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9642				
難病サロン	しまね難病相談支援センター	22日(木)	13:30～15:30	
【問】しまね難病相談支援センター ☎0853-24-8510				

献血 【問】市民生活課 ☎40-1031				
町名	実施日	受付時間	会場名	
大東町	10月18日(日)	9:30～12:00 13:30～16:00	大東よいとこ祭会場 (大東地域交流センター)	
木次町	10月25日(日)	10:00～12:00 13:30～15:00 16:00～17:00	がっしょ祭り会場 (木次体育館) グッディー木次店	
三刀屋町	10月25日(日)	9:00～11:30 13:00～15:30	三刀屋文化体育館アスパル	

◆雲南市障がい者支援活動 【問】長寿障がい福祉課 ☎40-1042				
軽スポーツ教室	参加料：無料	19日(月)	13:30～15:30	
三刀屋文化体育館アスパル				
【問】地域活動支援センター	パレット ☎45-0020			

## 札幌ハムプロジェクト企画

### 日本縦断興行2015演劇『さんたま』

**とき** 10月21日(水) 19:30  
**ところ** 木次経済文化会館チェリヴァホール  
(2階ホール)

**入場料** 前売2,000円(当日2,300円)  
学生1,500円、小学生以下500円  
ワゴン1台に、舞台セット、音響、照明、役者を全部詰め込んで、札幌から日本全国へ『ヘンテコ芝居』を届けます!  
**【問】** チェリヴァホール ☎0854-42-1155

## 劇団四季ファミリーミュージカル

### 「王子とこじき」

**とき** 10月24日(土) 18:30開場 19:00開演  
**ところ** 加茂文化ホールラメール(大ホール)  
**入場料** 1階席4,000円、2階席3,500円

「大切なことは何か」が見えてくる感動の物語。躍動感溢れる迫力満点の舞台をお楽しみください。  
**【問】** ラメール ☎0854-49-8500

# 10月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東 教室・相談			
子育て教室「おもい掘り」(あおぞら保育園学童棟)	1日(木)	9:30～11:30	
バス遠足(場所未定/要予約)	6日(火)	9:30～13:30	
大東公園市民体育館駐車場出発子育て相談	9日(金)、23日(金)	10:00～17:00	
赤ちゃん教室「秋のお散歩・離乳食試食」(あおぞら保育園学童棟)	13日(火)	9:30～11:30	
おそとであそぼう!(あおぞら保育園)	23日(金)	9:30～11:30	

子育てサロン			
木馬(おおぞ)	毎週火・木曜日	9:30～15:30	
よちよち(旧久野幼稚園)	3日(土)	9:30～11:30	
ほかほかひろば(幡屋交流センター)	5日(月)	9:30～11:30	
ぼっぼ(佐世交流センター)	8日(木)	9:30～11:30	
うしお(海潮交流センター)	9日(金)	9:30～11:30	
保育園開放日			
大東保育園	毎週水曜日	試食の予約:前日16:00まで	
かもめ保育園	毎週金曜日	試食の予約:前日16:00まで	
あおぞら保育園	毎日	試食は金曜のみ 試食の予約:当日9:00まで	
問い合わせ先	▶大東保育園 ☎43-6132	▶かもめ保育園 ☎43-5028	▶あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500
	▶地域福祉センターおおぞ ☎43-5610		

加茂 支援センター			
お茶会	2日(金)	10:00～12:00	
たんぼひろば(しゃぼん玉であそぼう!)	7日(水)	10:00～(1時間程度)	
たんぼひろば(お弁当をもってお散歩いこう!)	14日(水)	10:00～(2時間程度)	
※お誕生日の当日にお祝い会をします。10月生まれのお友だちはご予約ください。			

教室・相談			
もぐもぐ教室(5～6ヵ月児対象離乳食教室)	1日(木)	10:00～(※要予約)	
もぐもぐ教室(7～8ヵ月児対象離乳食教室)	15日(木)	10:00～(※要予約)	
育児相談	19日(月)	9:30～11:30	
もぐもぐ教室(9～11ヵ月児対象離乳食教室)	22日(木)	10:00～(※要予約)	
アレルギー対応食教室	29日(木)	10:00～(※要予約)	
子育てサロン			
加茂交流センター	ぶちつくしっ子広場	23日(金)	10:00～11:30
問い合わせ先	▶加茂子育て支援センター ☎49-8355	▶加茂交流センター ☎49-8380	

木次 支援センター			
バス遠足	2日(金)	別途案内(※要予約)	
シャボン玉遊び	6日(火)	10:00～	
おはなし会	7日(水)	10:30～	
お外で遊ぼう!尺の内公園	8日(木)	10:00現地集合	
ミュージックケア(1歳未満)	9日(金)	10:00～(※要予約)	
(晴)砂場遊び	14日(水)	10:00～	
(雨)小麦粉粘土遊び	14日(水)	10:00～	
畑に行こう!	15日(木)	10:00現地集合(※要予約)	
誕生会	16日(金)	10:30～(誕生児要予約)	
出前保育			
日登交流センター	21日(水)	10:00～	
教室・相談			
木次子育て支援センター	ベビーマッサージ	20日(火)	10:00～(※要予約)
	育児相談、妊婦サロン	30日(金)	9:30～11:00受付
問い合わせ先	▶木次子育て支援センター ☎42-2030		

三刀屋 支援センター			
育児相談	5日(月)	9:30～11:00受付	
おはなし会	9日(金)	10:00～10:30	
赤ちゃん広場	16日(木)	10:00～11:00	
あそぼう広場	22日(木)	10:00～11:00	
問い合わせ先	▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500		

吉田 保育所開放日			
吉田保育所	1日(木)	9:30～11:30	
田井保育所	28日(水)	9:30～11:30	
社協子育てサロン(あいあいクラブ)			
吉田健康福祉センター「秋の遠足」	21日(水)	9:30～11:30	
問い合わせ先	▶吉田保育所 ☎74-0330	▶田井保育所 ☎75-0201	▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078

掛合 保育園開放日			
人形劇鑑賞会	14日(水)	10:00～11:00	
保育園開放日	21日(水)・28日(水)	9:00～11:00	
昼食試食会	21日(水)(要予約・4時14分)	11:00～12:00	
支援センター(分室:掛合体育館)			
分室	お話の日	2日(金)	10:30～11:00
	子育て相談日	7日(水)	9:30～11:00
佐田町	秋の遠足	16日(金)	9:30～13:30
好老センター	フリースペース・リサイクル会	20日(火)	9:00～11:00
問い合わせ先	▶かけや夢の子園 ☎62-9900	▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713	

# 図書館だより

市立図書室の利用案内		
三刀屋図書室「うちの宝箱」(永井隆記念館内)		
電話	(0854) 45-2239	
開館時間	9:00～17:00	
休館日	毎週月曜日、13日(火)	
おはなし会	3日(土) 10:00～ 6日(火)、20日(火) 15:30～	
	三刀屋子育て支援センター 27日(火) 10:00～	
吉田図書室(吉田交流センター内)		
電話	(0854) 74-0219	
開館時間	9:00～17:00	
休館日	毎週日曜日、祝日	
掛合図書センター「陽だまり館」(掛合交流センター内)		
電話	(0854) 62-0189	
開館時間	9:00～17:00	
休館日	毎週日曜日、祝日	

大東図書館 ☎0854-43-6131	
10月の休館日	毎週金曜日、12日(月・祝)、月末整理休館:31日(土)
イベント案内	☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30～(12日は除く) (わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方) ☆古本再生市 18日(日) 10:00～(大東図書館入口付近)

木次図書館 ☎0854-42-1021	
10月の休館日	毎週月曜日、振替休館:13日(火)、月末整理休館:31日(土)
イベント案内	☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30～

加茂図書館 ☎0854-49-8739	
10月の休館日	毎週木曜日、12日(月・祝)、月末整理休館:31日(土)
イベント案内	☆加茂図書館まつり 17日(土) 10:00～16:00 おはなしチューリップたのしい絵本の会 (午前の部 10:30～、午後の部 14:00～) その他ラブックカフェ、作品展示、本のリサイクル市など 皆さまお誘いあわせのうえ、お越しください。

**新着の本(抄)**

▼たかき ぼきょう「ある温泉旅館の人々―板場修行の「つれづれ日記」―」▼あさの あつこ「ゆらやみ」▼天称 涼「謎解き広報課」▼五十嵐貴久「儼い」▼加瀬政広「天海明星池」▼海堂 尊「スカラムーシュー・ムーン」▼今野 敏「豹変」▼笹本稜平「強襲」▼佐々木 謙「砂の街路図」▼島本 理生「匿名者のためのスピカ」▼住野よる「君の隣にたべたい」▼高橋義夫「保春院義姫 伊達政宗の母」▼額賀 滯「ヒトリコ」▼法月 輪太郎「怪盗グリフィン対ラトウィッチ機関」▼乃南 アサ「水曜日の凱歌」▼葉真中 鏡「ロスト・ケア」▼羽田圭介「スクラップ・アンド・ビルド」▼帯木蓬生「悲素」▼坂東真砂子「真昼の心中」▼江國香織「100万の1回のねこ」▼平岩 弓枝「ベトナムの桜」▼藤田直永「血の弔旗」▼菅田哲也「武士道ジェネレーション」▼三浦しをん「あの家に暮らす四人の女」▼茂木健一郎「東京藝大物語」▼又吉直樹「芸人と俳人」▼中原昌也「中原昌也の人生相談」▼東田直樹「自閉症の僕が七転び八起き」▼村上春樹「村上さんのところ」▼山藤章二「老いては自分に従え」▼天野 隆「やってはいけない「実家」の相続」▼井上真美子「102歳の平穏死 自宅で見取るということ」▼佐々木典士「ぼくたちに、もうモノは必要ない」▼ゴルゴ松本「あっ!命の授業」▼本郷和人「戦国武将の選別」▼丸岡慎弥「日本の心は銅像にあった」▼矢部宏治「戦争をしない国 明に天皇メッセージ」▼岩波書店編集部「私の「戦後70年談話」」▼柳田国男「日本人とはなにか」▼徳永 進「野の花あつたか話」▼黒川祥子「子宮類かんクワチン、副反応と闘う少女とその母たち」▼藤原志乃「はじめてのデックスウォーター 基本のレシピ100」▼竹内正人 監修「娘が妊娠したら親が読む本」▼葛西幸男「田んぼアートのキセキ」▼高宮紀子「和のかごとざる クラフトバンドで始める伝統の編み方30作品」▼高峰秀子「高峰秀子か語りき」▼西田育弘 監修「強く美しい体をつくる登山エクササイズ」

## 雲南市総合社会福祉大会

**と き** 10月9日(金) 13:30～16:30  
**と ころ** 木次経済文化会館チェリヴァホール  
**式 典** 長寿者表彰、功労者表彰など  
**講演会**

演題 「認知症の方が安心して外出できるまちづくり」  
 講師 社会福祉法人東翔会 グループホーム「ふぁみりえ」ホーム長  
 大牟田市認知症ライフサポート研究会代表  
 大谷るみ子さん (福岡県大牟田市)  
**【問】** 健康福祉総務課 ☎0854-40-1041

## 古代遺跡ライブ

～伝統楽器と石見神楽の世界～

**と き** 10月17日(土) 14:00～16:00  
**と ころ** 加茂岩倉遺跡芝生広場  
**出 演** 今福座 (今福 優、末長 愛、堂本英里)、  
 大屋神楽社中 (大田市)、TAYUTA pilgrim  
 本格的な和太鼓ユニットによるパフォーマンス  
 や、石見神楽の上演、世界の民族楽器を使った演  
 奏と歌が楽しめるほか、飲食ブースもあります。  
**【問】** ラメール ☎0854-49-8500

## 林家彦いち独演会

**と き** 10月11日(日) ①14:00 ②19:00  
**と ころ** 木次経済文化会館チェリヴァホール  
 (2階ホール)  
**入場料** 一般2,000円 (当日2,500円)  
 高校生以下【前売当日共】500円  
 未就学児無料  
 落語と冒険談ライブ!! 世界を旅する噺家が雲南  
 にやってくる!  
**【問】** チェリヴァホール ☎0854-42-1155

## さくらおろち湖祭り2015

**と き** 10月18日(日) 10:00～15:00  
**と ころ** さくらおろち湖ボート競技施設駐車場周辺  
 ステージイベント、テント村、展示など

同時開催  
 ランバイク島根シリーズチャンピオン決定戦



**【問】** さくらおろち湖祭り実行委員会  
 (NPO法人さくらおろち事務局内) ☎0854-48-0729

## 平成27年度雲南市犯罪のない 安全で安心なまちづくり推進会議研修大会

**と き** 10月13日(火) 14:00～15:30  
**と ころ** 木次経済文化会館チェリヴァホール  
 (3階大会議室)  
 防犯に関する講演会などを行います。入場は無料  
 ですので、皆さんの参加をお待ちしております。  
**【問】** 危機管理室 ☎0854-40-1027

## 第5回幸雲南塾2015 / ラボアカデミー

**と き** 10月17日(土) 13:00～  
**と ころ** 木次健康の森 (木次町西日登2542-2)  
**講 師** 岡本拓也さん (NPO法人ソーシャルベンチャー・  
 パートナース東京 代表理事)  
**一般聴講料** 1,500円 (交流会参加費は別途)  
**【問】** 政策推進課 ☎0854-40-1011

## 第5回みやファミリー駅伝 & ジョギング大会

**と き** 10月18日(日) 9:00～12:00  
**と ころ** 三刀屋文化体育館アスパル周辺桜土手  
**主 催** 雲南市体育協会三刀屋支部  
**参加料等** 駅伝の部 (1.5km×3人) / 1,000円  
 ※ファミリーの部、一般の部があります。  
 ジョギングの部 (1.5km) / 300円  
**申込締切** 10月9日(金)  
**【問】** アスパル ☎0854-45-9222